

# 今年秋、 「ネパールの音楽と踊り」 道内で公演

「ヒマラヤネパール舞踏公演団」が今年9月道内公演を行います。打楽器奏者ヌチェ・バハドール・ドンゴルさん率いるナテソール音楽学校のメンバーがヒマラヤのふもとで育まれてきたネパールの舞踊や音楽を披露します。

2001年に北海道内数カ所「ヴァティニ」、「クマリ」などネパールの歌と踊りの公演をおこなって好評を博したのに続いて、今年も小学生から大学院生まで幅広い年齢の踊り手たちがマダラ、ティメなどネパール伝統の打楽器や弦楽器シタール、笛のバンスリの演奏に合わせて舞い踊ります。

実行委主体の「ヒマラヤ圏 サパナ」は、芸術・文化交流やスタティツアーを通じ、ヒマラヤ圏との異文化理解・交流を進めている団体です。また、今秋の各公演に際してボランティアスタッフを募集しています。詳しくは下記にお問い合わせ下さい。

公演運営資金として個人、団体協賛金を募っています。ご協力をお願いします。

公演についての問い合わせ先「ヒマラヤ舞踏実行委員会」  
ホームページ<http://www.geocities.jp/sapana387>  
電話070-5117-1027(サパナ 三浦)

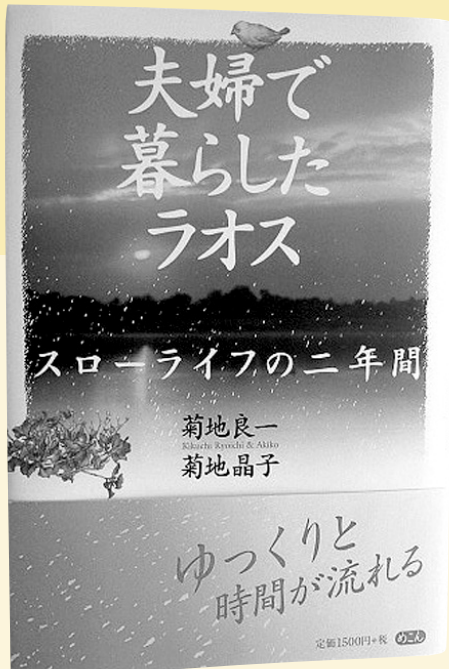
2001年ネパール民族舞踏公演(札幌市藤学園、コンカリーニ、下川町、滝上町、小樽市、厚真町)の感動をもう一度！！

本公演の公演先募集中！！あなたの町、学校等で公演開催ご希望の方、内容をお知りになりたい方は、ぜひご連絡下さい。いっしょに公演を創ってみたい方々も募集中！



## 公演日程

- 9/17(金) 「音楽舞踏公演」たきかわホール(滝川市)
- 9/19(日) 国際理解ワークショップ  
「知ろう！ネパール！体験しよう！ネパール！」  
(旭川市)
- 9/20(月) 「音楽舞踏公演」旭川市民文化会館(旭川市)
- 9/22(水) 「音楽舞踏公演」稚内総合文化センター(稚内市)
- 9/25(土) 「講演会と音楽舞踏公演」道新ホール(札幌市)  
講師予定：根深誠氏+大谷映芳氏  
『ヒマラヤと国際協力・ドルボ』
- 9/29(水) 「ワークショップ」北星学園大学  
「国際協力市民セミナー」  
国際協力機構(JICA)札幌国際センター



## 【刊行物案内】

# 「夫婦で暮らしたラオス」 スローライフの二年間

菊地良一、菊地晶子著 発行・(株)めこん 1,500円

菊地良一氏は、NHKのディレクターやプロデューサーとして多くの番組製作に関わり90年代にJICA専門家としてタイ国営テレビで番組制作の指導にあたった経験があり、今回2000～02年にかけて、JICAシニア海外ボランティアとしてラオス農林省で農業普及テレビ番組の制作指導にあたった。ラオス到着から帰国までの2年間にわたっての日々の出来事、村の人々とのふれあい、配属先の農林省での指導などについて、夫人とともに暖かい思いでまたジャーナリスト的な視点で書きつづってこのほど出版した。

著者夫妻はその「あとがき」で、ラオスに関する書物があまりに少なく日本人のラオスに対する関心の低さに疑問を呈し、人情あふれる素朴な生活とゆったり流れる時間の中で意識することなく「スローライフ」を実践しているラオス人への共感を示している。

著者夫妻と同じ時期に同じくJICAのシニア海外ボランティアとしてラオスに派遣された山下健一氏(北広島市在住)は、「ご夫妻は全滞在期間を通してラオス人の社会につきり、ラオスの人々と垣根を越えて生活されて人情の機微に触れられた。ラオス人に対する暖かい思いやりが人間ににじみでていて心が休まる」と推薦の言葉を寄せている。

単なる観光ガイドブックではわからないラオスを知りたい向きにご一読をお勧めする。また、発行元の「めこん」はアジア関係専門の出版社ということでアジアの国々を知る手がかりになる書籍を発行している(<http://www.mekong-publishing.com>)。